

## 飯島賢二の 『恐縮ですが...一言コラム』

### 第 457 回 輸出立国・日本時代の終焉

2012 . 1.29

財務省が 25 日発表した貿易統計速報(通関ベース)によると、2011 年の日本の貿易収支は 2 兆 4927 億円の赤字と、通年では 31 年ぶりのマイナスに転落した。

これを受けて、アメリカのウォールストリート・ジャーナルは、24 日付の 1 面に「輸出立国・日本時代の終焉」と題した記事を掲載した。

これは、かなり深刻な事態と言わざるを得ない。

日本は資源や原材料を輸入し、それを加工して輸出することで経済を発展させてきた。売れる製品を作る力が落ちれば、成長も危うくなる。

赤字の主因は東日本大震災と超円高だ。

製造業の被災や海外への工場移転によって生産が減少する一方、原発事故の影響で火力発電用燃料の輸入が急増した。

赤字は一時的、との見方もあるが、楽観は禁物だと警鐘を鳴らさざるを得ない。

日本が巨額の財政赤字を抱えながら、欧州債務危機のようにならないのは「国債への信用度」の違いにあった。その財政赤字の構造的事実と、ロシア、EU 諸国全体より多い外貨準備高に起因する。

下手すると、その一角が崩れることになる。

つまり、日本の国債発行の 9 割超を国内資金でまかなっているが、その支えとなっているのが経常黒字と言う、資金的な余裕にあった。

貿易赤字がさらに拡大し、**経常収支**までマイナスに転落すれば、国債消化の多くを海外資金に頼らざるを得なくなり、財政への不安定化は益々加速する。

経常収支が近い将来、赤字になれば、国債の安定消化に支障をきたしかねない。

日本経済のカギを握るのは貿易収支などと共に、経常収支を構成する**所得収支**だ。その経緯をみると、海外投資が膨らんだ結果、外債や海外株式からの利子や配当など所得収支の黒字は 05 年に貿易黒字を上回った。

だが、リーマン・ショック以降の世界的な金利低下を受け、10 年の所得収支の黒字は、ピークの 07 年から 3 割近く減った。

減ったとはいえ 14 兆円程度と今のところ貿易赤字の穴埋めには十分だが、経常収支まで赤字に転落すれば、日本の国債の国内ファイナンスが難しくなり、国債消化を海外マネーに頼ることになる。

経済理論通りだとすれば、

国家は貿易収支、所得収支とも赤字の「**未成熟な債務国**」として出発した後、まず貿易収支が黒字になる。

所得収支も黒字に転換する段階を経て、貿易収支が再び赤字になる「**成熟した債権国**」に移る、という学説だ。

経常収支も赤字となる「**双子の赤字**」に陥ると、国が立ちゆかなくなる恐れがある。

大変だ！大変だ！と不安を煽るだけでは能がない。

あまりにも緊張感に欠けた政府は、今の現実を直視し一刻も早くスピーディな経済対策を実施すべきである。

もう一度すべての政策を見直し、公共福祉優先の社会主義的政策から、経済優先の政策転換へ、勇気ある決断をしない限り、日本国そのものの終焉を招く危険があると思う。

たとえば、産業空洞化が加速する現実を回避するため、安全が確保された原発を順次、再稼働させ電力不足を解消しなければならないかもしれない。

一大方向転換である！

さらには、**環太平洋戦略的経済連携協定**(TPP)など経済連携協定の拡大によって、海外企業との競争で不利に置かれている状況を改善すべきかもしれない。

先端分野の研究開発拠点の国内立地を、法人減税で支援する措置も欠かせない。

一刻も早く、国内生産がしやすい環境整備を、国を挙げてやるべきなのかもしれない。

また、企業自身も経営戦略を見直すことが必要だと思われる。

その大きな理由は、やみくもに海外移転しても、生産性や利益が上がるとは限らないからだ。この点、日本の輸出を牽引してきた電機業界の凋落が教訓になる。

そして発想の逆転を活用すべきであろう。

たとえば超円高を活かす海外でのM & A。海外進出は本社機能や研究開発拠点が日本に残っている限り、中長期的には国内の雇用拡大にもプラスに働く。海外で得る配当や利子を国内での新製品開発に再投資し輸出力強化してもらいたい。

貿易収支が赤字に転落したとしても、今まだ、所得収支は黒字の状態にある。

これを有効に使い、国内外への再投資に回して日本経済を活性化する。

そうして国内の雇用を守り、経常収支の黒字を保つ。

そんな循環を創らねばならないと思っている。

#### 【出典：参考】

産経ニュース <http://sankei.jp.msn.com/politics/news/120129/plc12012903060000-n1.htm>

日本経済新聞

<http://www.nikkei.com/news/special/side/article/g=96958A9693819FE1E0E6E2E2978DE0E6E2E3E0E2E3E09F9FEAE2E2E2;q=9694E3E5E2E7E0E2E3E3E6E7E7E5;p=9694E3E3E2E3E0E2E3E3E2E7E5EA;o=9694E3E3E2E3E0E2E3E3E2E7E5E5>

朝日新聞 <http://www.asahi.com/paper/editorial20120127.html#Edit2>

ブルームバーグ <http://www.bloomberg.co.jp/news/123-LYBSPY1A114H01.html>

FNN ニュース <http://www.fnn-news.com/news/headlines/articles/CONN00216007.html>